



会社の概要 Corporate Profile

■会社概要 会社名 ミクロン精密株式会社
 住所 山形県山形市蔵王上野 578 番地の 2
 資本金 6 億 5,137 万円
 売上高 67 億 642 万円 (連結)
 決算日 8 月 31 日
 従業員数 236 名 (連結)
 (インターネットURL) <http://www.micron-grinder.co.jp/>
 (フェイスブックURL) <https://www.facebook.com/micronmachinery/>

■本社 〒990-2303
 山形市蔵王上野578-2
 Tel: (023) 688-8111
 Fax: (023) 688-7115

■東京営業所 〒103-0014
 東京都中央区日本橋蛸殻町1-18-5
 平川本社ビル3F
 Tel: (03) 3667-2201
 Fax: (03) 3667-9412

■Micron-U.S.A., Inc. 5150 Falcon View Avenue S.E.,
 Kentwood, MI 49512 U.S.A.
 Tel: (616) 942-2007
 Fax: (616) 942-4152
<http://www.micronusa.com>

■みはらし工場 〒999-3107
 山形県上市市みはらしの丘20-1
 Tel: (023) 695-8125
 Fax: (023) 695-5211

■中部サテライト(名古屋営業所) 〒480-1114
 愛知県長久手市長配3-611
 Tel: (0561) 64-2411
 Fax: (0561) 64-2416

■Micron Machinery (Thailand) Co., Ltd. No. 641/1, Srinagarindra Rd.,
 Suan Luang Sub-dist.,
 Suan Luang Dist.,
 Bangkok 10250 Thailand
 Tel: (02) 321-5686 Fax: (02) 321-5688

株主の皆様へ

第57期 通期

平成 27 年 9 月 1 日 ▶
▶平成 28 年 8 月 31 日

株主の皆様へ Message to Our Shareholders



代表取締役社長
榎原 憲二

平素は、当社の事業運営に格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

以下に、当社グループの業績をご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、昨年来の企業収益の改善や雇用環境の改善により、緩やかな回復基調が持続いたしました。しかしながら、新興国を中心とした海外経済の減速や、国内の設備投資補助金効果の剥落による景気の足踏み状態が懸念されることから、依然として不安定な状況下で推移いたしました。

当工作機械業界におきましては、内需は横ばいで推移したものの、外需は欧州、中国をはじめとした輸出の弱含みが見られました。このような経営環境の中におきまして、当社グループ(当社及び連結子会社)は、積極的な販売展開の強化を図るとともに、市場及びお客様の期待に合致した製品づく

りの追求を行いながら、全社的なコスト削減の実施に取り組んでまいりました。

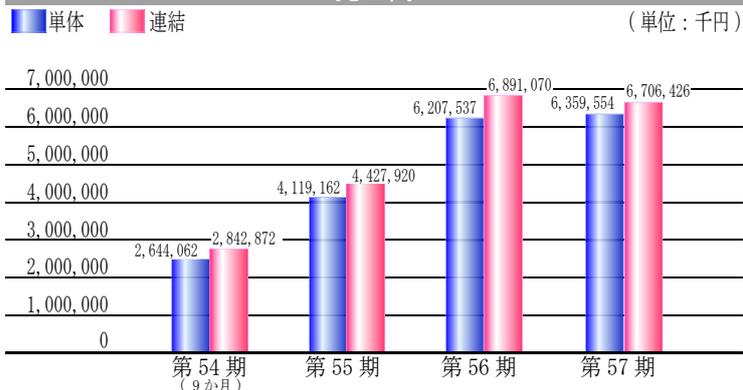
この結果、当連結会計年度の売上高につきましては、6,706百万円(前期比2.7%減)となりました。利益につきましては、営業利益で1,186百万円(前期比29.1%減)、経常利益で1,085百万円(前期比48.7%減)、親会社株主に帰属する当期純利益では739百万円(前期比46.8%減)となりました。なお、当社グループの事業は、研削盤の単一セグメントであります。

当社グループの業績は上述のとおりとなりましたが、株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご指導ご支援ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

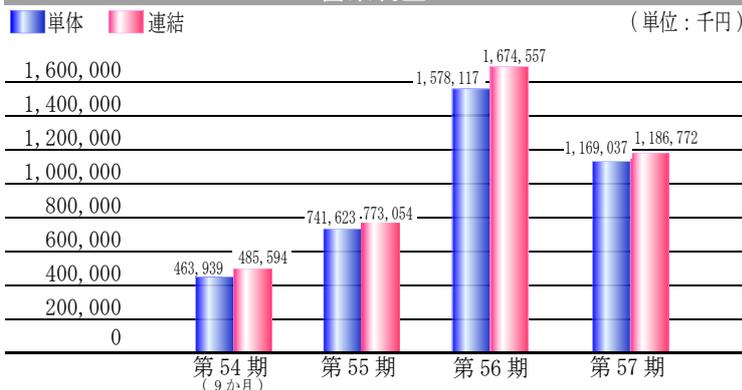
平成 28 年 11 月

財務ハイライト Financial Highlights

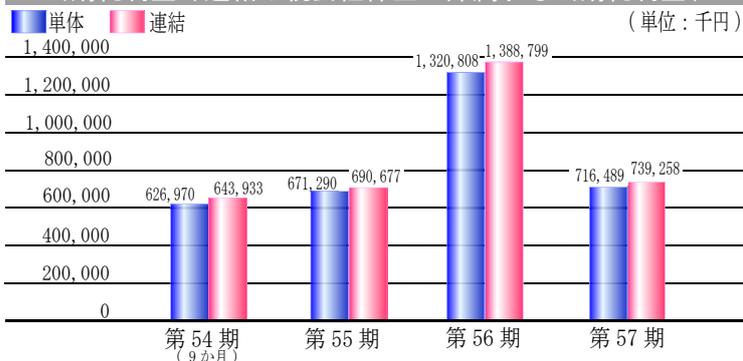
売上高



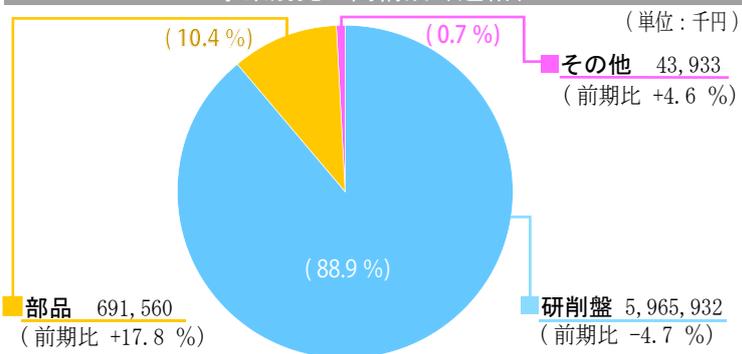
営業利益



当期純利益 (連結は親会社株主に帰属する当期純利益)



事業別売上高構成 (連結)



株式の状況 (平成28年8月31日現在)

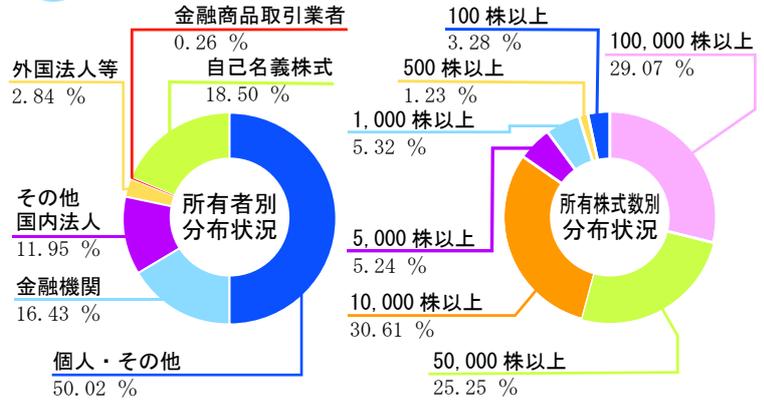
■発行可能株式総数 9,000,000株
 ■発行済株式の総数 2,568,700株
 ■株主数 800名

■主要な株主 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
ミクロン精密社員持株会	271,270株	12.96%
榑原憲	99,890株	4.77%
株式会社山形銀行	95,000株	4.54%
株式会社きらやか銀行	90,000株	4.30%
小松貞生	85,500株	4.08%
日本生命保険相互会社	76,000株	3.63%
ミクロン精密取引先持株会	74,800株	3.57%
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY	71,003株	3.39%
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	56,300株	2.69%
白田啓	43,000株	2.05%

(注) 当社は、自己株式475,242株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株式の分布状態 (平成28年8月31日現在)



トピックス Topics

～ みはらし工場 (機械加工工場) の稼働 ～

蔵王みはらしの丘 (現R&Dセンター北隣) に老朽化した機械加工工場 (第二工場) を移転。これまで2つの工場 (第二工場とハイテクノロジーセンター) でそれぞれ行っていた切削加工部門、研削加工部門を1つの工場に集約し、生産効率及び生産能力の向上をめざします。



投資額：約14億円 (建物及び機械設備)
 延床面積：5,213.95平方メートル
 生産開始日：平成28年5月

～ 第54回 技能五輪全国大会への出場 ～ やまがた技能五輪・アビリンピック2016

去る10月21日～24日、技能五輪全国大会2016が山形県で開催され、当社は、メカトロニクス競技に4名 (A, Bの2チーム) 出場いたしました。

メカトロニクスとは、二人1チームで組立・プログラミング・保守の技術・技能を競う技能五輪の総合競技です。出場チームは、日本を代表する自動車、電気関連の大手企業が大半を占めます。今年には工業系学校と当社のような中小企業の7チームを含む過去最高の44チームが出場いたしました。当社のチームは、社員がそろいのジャンパーを着て応援する中、地元開催のプレッシャーと緊張でやや強ばっているものの、気迫に満ちた表情で課題に取りかかっておりました。

作業が進むにつれて、応援する我々にも今回の課題の難しさが見えてきました。結局、標準時間内ではどのチームもクリアできず、延長時間を使っても、わずか2チームのみ合格という、ここ最近の大会では一番の難題だったようです。

当社のAチームは、二日目の第二、第三課題の時間を使って合格。Bチームは、動作確認までいかに時間にオーバーとなり終了。最終結果は、目標とした10位以内には及ばなかったものの、大手企業チームがしのぎを削るなか、Aチームが16位、Bチームが33位と善戦いたしました。



技能五輪 (メカトロニクス職種) 競技会の様子

当社の技能五輪出場の目的は、上位を目指す努力を続けることで会社全体に生産効率向上の意識を浸透させ、やるべき改善を実行することで、技術、品質の向上につなげることであります。中小企業の工作機械メーカーが、決して多くない生産部門から4名を選抜し、技能五輪に時間を費やすことは容易なことではありません。しかし、やり遂げることで得られるものがそれ以上にあると考えております。そのために当社は、これからも技能五輪メカトロニクス競技に出場し、『正確に、速く、美しく』仕上げるための研鑽と鍛錬を続けてまいります。

～ 国際製造技術展2016 (IMTS) ～

2016年9月12日からの6日間、国際製造技術展 (International Manufacturing Technology Show) がアメリカのイリノイ州シカゴにあるMcCormick Placeで開催されました。

出展者数は2,000社以上と活況な展示会で、特に一部のエリアは、さながらアジアブース専用と思われるほどアジア圏企業の出展増加がみられました。また、来場登録者数も11万人と前回同等であったことから、アメリカ国内では設備投資の意欲がまだまだ持続していると感じることができ、当社ブースにもたくさんの方に足を運んでいただきました。

当社では、心なし研削盤と内面研削盤の各1台を出展。心なし研削盤MPC-600C-F型は、アメリカで人気の高いMPC-600C型をベースに研削砥石の軸方向への切込スライドを搭載することで、外径と端面の同時研削を可能とした機械です。実演では、高速ロードの供給取出と併せ、来場された多くのお客様に興味を持っていただきました。内面研削盤MIG-130Li-z2型は、主軸を新規開発することで大型工作物の加工に特化した新たな内面研削盤です。2つの砥石軸テーブルに高周波スピンドル3軸 (最大4軸) を装備した3工程 (内径、シート、端面) の研削に加え、機械計測の実演を行い、各テーブルの高速動作と直交配置による2軸補間制御のスムーズな動きを実感していただけたと思います。



国際製造技術展2016 (IMTS) 会場

当社は、今後もお客様の期待にお応えすべく、新技術の開発と提供を続けてまいります。

株主メモ

事業年度	毎年9月1日から翌年8月31日まで	
定時株主総会	毎年11月開催	
基準日	定時株主総会	毎年8月31日
	期末配当	毎年8月31日
	中間配当	毎年2月末日

【株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会】

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。

証券会社の口座をご利用でない株主様は、以下の電話照会先までご連絡ください。

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人事務取扱場所

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先)

(電話照会先)

(インターネットURL)

(7-ダイヤル)0120-782-031

<http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>